

「森友・加計学園問題の深層―日本会議の全貌」を開催

「九条かながわの会」7月9条学校



2017年7月11日開催された・かながわ県民センター

2017年7月11日の夜、かながわ県民センターホールで、九条かながわの会が7月9条学校の

「森友・加計学園問題の深層―日本会議の全貌」を開催し、会場いっぱいの240人が集まりました。

まさに絶好のタイミングで、集会の前日に国会では閉会中審査で加計学園問題が取り上げられ、大阪府議会では森友学園の前理事長籠池氏が参考人陳述をおこない、この問題が改めて国民に注目されるなか、多くの参加者が集まったのでした。

まず、『日本会議の全貌』（花伝社）の著者で子どもと教科書全国ネット21事務局長の俵義文さ

んが「森友・加計学園問題の深層と日本会議の全貌」について、以下のよう

に講演しました。「森友学園の幼稚園では子どもに教育勅語を暗唱させるなど洗脳教育を

していた。その結果、子どもが町で日の丸を見ると『朕思うに・・・』と教育勅語を唱え出したり、テレビで安倍首相が出てくると『安倍首相ガンバレ』と叫びだすようになった。2012年2月に道徳教科書の出版記念会で安倍氏は松井一郎氏と会い、意気投合している。二人は自分たちの思う少

昭恵夫人は幼稚園で『この幼稚園で芯ができた子どもが普通の小学校に行つては駄目になってしまつ

もつとのばす小学校が必要』と講演している。また、昭恵氏は、籠池氏に100万円渡す時に『あなた一人にやらせて申し訳ない』と

言っている。これは本来なら、安倍氏や松井氏がやるべきこと、という意味だ。」

国民会議」と宗教右翼組織の『日本を守る会』が

組織統一して結成され、会員4万人、全国に252の支部をもつ極右団体だ。神奈川は有数の拠点となっている。それで、横浜・藤沢で育鵬社教科書が採択されている。日

九条かながわ

発行：九条かながわの会 No.1 3

2017年7月25日

横浜市神奈川区ニッ谷町2-9

ニッ谷コア202号

電話 090-7175-1911

fax 045-894-1052

<http://9kanagawa.la.coocan.jp/>

e-mail article9@nifty.com

本会議国会議員懇談会と日本会議地方議員連盟があり、改憲をめざして活動している。

安倍政権は日本会議にジャックされている。美しい日本の憲法をつくる国民の会では922万の署名を集めている。2020年までに新憲法を施行するための国民投票に向けて、準備を進めている。有権者総数は6000万、1000万署名者

が一人で2人を組織すれば過半数の3000万以上を取ることができる、と見込んでいる。」

続いて、神奈川新聞記者でシリーズ「時代の正体」で日本会議の取材を6回にわたって連載し、また最近では首相改憲について3回連載した田崎基さんが「憲法の岐路ー安倍改憲の表層と深層」について以下のように講演した。



左から 岡田 尚さん、俵 義文さん、田崎 基さん

「安倍改憲の表層は改憲項目と改憲日程だ。改憲項目は、①9条に自衛隊明記、②高等教育無償化、③緊急事態条項、④合区解

消の4つだ。9条の1項、2項はそのまま3項に自衛隊を明記する理由として自衛隊は違憲かもしれないとの首相発言は重大だ。現状の嘘を上塗りし、さらに嘘をつき続けることになってしまう。高等教育の無償化は学問の自由への侵害を生む可能性がある。緊急事態条項は議員の任期延長だけでよい。緊急事態の認定権が首相にあれば、一旦それを宣言すれば選挙はせずに、独裁政権を維持できるのだ。『地獄の改憲スケジュール』では、今秋自民党案を策定、年末の通常国会に提出、18年6月に発議、18年10月には国民投票となっている。何としても今年末の自民党案国会提出を阻止しなければならぬ。安倍改憲の深層は日本会議の存在だ。安倍政権

のブレインとされる日本会議の伊藤哲夫氏が『明日への選択』（2016年9月号）に安倍改憲と同じことを書いています。9条に3項を追加すれば1・2項は無意味にできると主張している。私たちは、護憲的改憲派や無関心層を『安倍改憲には反対』にまとめなければならぬ。」

俵さんは21頁、田崎さんは10頁、表紙を入れて32ページもの分厚いレジメと資料が用意され、それを駆使しての講演でした（田崎さんはスライドも使用）。

休憩の後、提出された質問票に基づいて、岡田尚さんがコーディネーターとなり、二人の講師の対談が行われました。話されたことは、「小池百合子、岸田文雄、石破茂の各氏も日本会議。都民ファーストの野田数氏は小池氏

以上に極右で、帝国憲法の復活を都議会に請願している。籠池氏については日本会議大阪の運営委員とされており、加計孝太郎氏の経営する岡山理科大学付属中学校では育鵬社教科書を使用している。獣医学部を建設中の愛媛県前知事の加戸守行氏も、今治市長の菅良二氏も日本会議とされている。戦前の右翼とは思想的には共通しても、署名、請願、陳情、議会決議、草の根の運動など左翼的な手法を用いているのが違い。日本会議の資金は、会費と神社本庁からのお金」などでした。

最後に、岡田さんが横浜市長選挙でも市民と野党の共同候補が実現したと報告、大きな拍手が送られました。なお、主催者へのカンパは52,872円集まりました。